

ライフガード据置型先行手摺枠

回転施工方式で安全と作業効率アップ

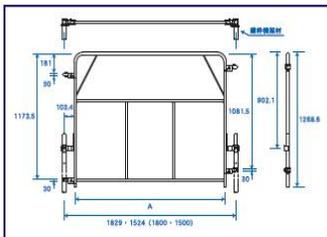
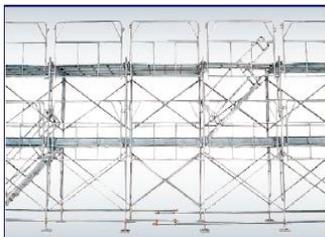
枠組足場用手摺枠 第1種認定合格品

独自の回転施工方式により、足場から乗り出しがなく安全な設置・解体作業を実現!!
ワンタッチ取付金具により、工具不要でスピーディーな作業。

- 高い汎用性! (梁枠・シート・荷受けフォームなどの仮設材が併用できます)
- 鋼製なのに、簡単施工方式で、取付・撤去は簡単。
- 鋼製だから、安全、安心、確実にサポート。万一の場合もしっかりガードします。



国土交通省・厚生労働省「手すり先行工法に関するガイドライン」適合製品



仕様

品番	適用スパン	幅: A (mm)	質量 (kg)
BRA 18	1,829	1,595	13.1
BRA 15	1,524	1,290	12.2
BRA 12	1,219	985	11.3
BRA 9	914	680	10.4
BRA 6	610	376	9.6



【先行手すり先端ピンの挿入方法】

- 1層目の枠組足場を組み立てます。
(1層目のみ両面に交差筋かいを取り付けます)
- 足場外側にライフガードを取り付けます。
- 位置決め金具を、建物の横架材に掛けます。
- 下部固定金具を固定します。
- ボルトを手で軽く締めます。

固定金具はワンタッチで建物に装着できます。
しかも手締めボルトにより、安全を高めるロックが可能です。

- 2層目の建物を組み立て、仮休憩の足場に交差筋かいを設置します。
- 1層目のライフガードの上部固定金具を2層目の建物の脚柱に固定します。
- ライフガードを上下逆にした状態で、位置決め金具を建物の横架材に掛けます。
この時ライフガードの下部は、下層のライフガードの外になるようにします。

高所作業となる2層目以上の取付作業は床付き布枠中央部で仮置きしていきますので、足場から乗り出しがなく、安全な作業が行えます。

- 上下逆に仮置きしたライフガードの上下を持ち、手前に引きながらライフガードを反転させます。
- 下部固定金具を手頭④、⑤のように2層目の建物の脚柱に固定します。
- 上層の床付き布枠を取り付けます。
手順④～⑥の作業を繰り返して完成です。

【ライフガード梱包手順】

- 【1段目】
位置決め金具を上向きに、右側下部回転金具を起こした状態で置く。
- 【2段目・3段目】
手前に上部・下部回転金具を倒した状態ではめ込む。
- 【4段目】
手前に右側下部回転金具のみを起こした状態ではめ込む。(5段目以降は脚柱間隔で40枚1梱包)

スカイジャック先送り型先行手摺枠

優れた機能性により、安全と経済性が向上。

特長

■安全性

手摺上機に命綱をかけても万一の落下事故から、尊い命を守ります。(110kgの落下試験に合格)
常に片側の支柱が建枠に固定されているので移動中の落下の心配がありません。

■機能性

インチ・メーター兼用でブレースピンには干渉しない為、あらゆる建枠に対応できます。
軽量のため持ち送り作業が簡単で、また支柱への固定がロックピンを回転させるだけで行なえます。

■経済性

持ち送り式の為、建枠一段分の数量で済み、最上段では手摺として使用できます。
部材自体が軽量でコンパクトに折りたたむため、搬入・搬出時のコストが削減されます。

部材図

